

再生可能エネルギーの地産地活モデル構築に関する連携協定について

株式会社市民風力発電 所有の風車“かぜるちゃん”（新港南3丁目）が発電する電気を市内の公共施設で利用する実証提案があり、本市が進める「再エネの地産地活」の方向性と合致することから、市内小中学校（15校）など 23施設に導入することとし、令和6年4月22日付で連携協定を締結した。

【協定名】 再生可能エネルギーの地産地活モデル構築に関する連携協定（4者）

【締結先】 株式会社 市民風力発電 （発電事業者）

株式会社 再生可能エネルギー推進機構（特定卸供給事業者）

王子・伊藤忠エネクス電力販売 株式会社（小売電気事業者）

【協定内容】 再生可能エネルギーの地産地活モデルを構築し、本市のゼロカーボンシティ実現に寄与することを目的とする。

【実証期間】 令和6年5月 から 令和7年6月末 まで

【供給電力】 年間 3,400,000 kWh 程度 ※2022年度かぜるちゃん発電量

【供給方法】 一般系統線（北電の送電線網）で託送

【実証施設】 内小中学校15校など計23施設（年間需要 約3,300,000 kWh）

※ CO₂排出量 約1,370 t（2022年度）の削減 / 公共施設全体の約20%

※ 対象施設で試算すると 約 2,000,000円 の電気代削減



再生可能エネルギーの地産地活モデル構築に関する連携協定について



(株)市民風力発電
(かぜるちゃん)

1,500kW

2005 (H17) 年 運開

(株)再生可能エネルギー推進機構

(特定卸供給事業者)

王子・伊藤忠エネクス電力販売株

(小売電気事業者)

小・中学校 (15校) R6.7~
小 854,667 kWh/年 (346 t)
中 617,401 kWh/年 (250 t)

配水場 (2ヶ所) R6.7~
1,243,756 kWh/年 (504 t)

コミセン (4カ所) R6.7~
246,744 kWh/年 (100 t)

市民プール R6.5~
282,181 kWh/年 (155 t)

石狩斎場 R6.7~
26,866 kWh/年 (11 t)